

共生社会ホストタウン追加登録団体の活動計画（2019年12月27日）

自治体名 (所在都道府県名)	相手国	活動計画
別府市 (大分県)	ラオス (パワーリフティング)	<p>【パラリンピアン等との交流】</p> <p>・太陽の家がラオスに車いす製造技術を伝えていることがきっかけとなり、ラオスパワーリフティングの誘致が決定。これまで小学生との交流を3度行っており、2020年4月と8月に事前キャンプを受け入れる。また、パラリンピアン等を講師として幼稚園や小中学校でユニバーサルスポーツ体験を実施している。大会終了後も、ラオス選手団や地元パラリンピアンとの交流を行い、パラスポーツの普及と心のバリアフリーを推進する。</p> <p>【ユニバーサルデザインの街づくり】</p> <p>・2016～2018年度の間、ホテルのバリアフリー化推進のため改修費助成を行った。これまで太陽の家の最寄駅の駅前広場のバリアフリー化を行い現在、周辺道路の整備などを実施している。2020年度までに別府大学最寄駅のバリアフリー化を行う予定。また、中心市街地において地元自治会及びNPO法人の障害者とともにバリアフリーのパトロールを毎年行い、道路、歩道の改善を行っている。さらに、一部小中学校の体育館のバリアフリー化や多目的トイレの設置を行っている。</p> <p>【心のバリアフリー】</p> <p>・共生社会実現を目的とした条例を制定し、その普及啓発活動として、市職員（全階層）、自治会、民間団体、事業者等に対する研修（これまで33回実施）を継続的に行うとともに、障害当事者等を講師とする「幼稚園・小中学校訪問ワークショップ事業」（2016～2018年の間に25回実施）や、障害のある方の芸術文化活動推進のため「別府市アール・ブリュットの芽ばえ展」を行っているところであり、今後も継続して実施していく。</p>